

(1) 単元名 徳川家光と江戸幕府

(2) 目標

江戸幕府の政治に関心をもち、江戸時代の政治や社会について進んで調べようとする。

【社会的事象への関心・意欲・態度】

江戸幕府が支配体制を強めていったことを、大名統制や身分制度の確立、鎖国などから考え、表現することができる。

【社会的な思考・判断・表現】

絵画資料や年表、地図、写真、文書資料などの各種資料を適切に活用して、大名統制や身分制度の確立、鎖国などについて必要な情報を集め、読み取り、まとめることができる。

【観察・資料活用の技能】

江戸時代に身分制度が確立し、武士による政治が安定してきたことが分かる。

【社会的事象についての知識・理解】

(3) 指導計画(6時間扱い)

〔関〕関心・意欲・態度 〔思〕思考・判断・表現 〔技〕技能 〔知〕知識・理解

次	時	主な学習活動	評価の観点
1	1	1 大名行列などの資料から考えたことや、疑問に思ったことなどを発表し合う。 2 単元を貫く学習問題を設定する。 江戸幕府が260年も安定して続いたのはなぜか。	〔関〕大名行列や参勤交代の地図を観察し、徳川家光の力や江戸幕府の政策について進んで調べようとしている。(観察、ノート、発表)
2	2	1 武家諸法度や大名配置図、年表などの資料から、大名統制の仕組みについて調べる。 2 グループで話し合い、大名を押さえることの意義について考えたことをまとめる。	〔技〕参勤交代や大名の配置などの資料から、大名統制の仕組みが整ったことを自分の言葉で説明している。(ノート、振り返りカード)
3	3	1 江戸時代の人々が、多様な身分に編制されていたことを調べる。 2 地域の人物の行動を知る。	〔知〕江戸時代の人々が、多様な身分に編制され、それぞれの身分の人々が様々な仕事をしていたことを理解している。(ノート、ワークシート)
	4 本 時	1 百姓の人口、負担、決まりの意義について考え、付せん紙に書き出す。 2 グループ内で各自の考えを類型化し、身分制度の意義について話し合う。 3 地域の人物(照山修理)の行動と結び付けて、幕府が身分制度を確立させていった理由を説明する。	〔技〕百姓の人口、負担、決まりについて調べたことから、身分制度の意義に結び付くキーワードを見付けている。(付せん紙、ワークシート) 〔思〕地域の人物の行動と結び付けて、年貢によって幕府が経済的に支えられていたことを自分の言葉で説明している。(ノート、振り返りカード)
4	5	1 絵や地図、年表などの資料を活用して、幕府の対外政策の変化を調べる。 2 グループで話し合い、鎖国の意義について考えたことを自分の言葉で説明する。	〔思〕キリスト教の禁止や貿易の制限から、幕府がキリスト教信者の反抗を押さえ、貿易や情報を独占したことを自分の言葉で説明している。(ノート、振り返りカード)
5	6	徳川家光が行った政策から、江戸幕府による支配が約260年間続いた理由について考えたことを自分の言葉でまとめる。	〔思〕これまでの学びから、江戸幕府による支配体制の確立について多面的にとらえ、説明している。(観察、振り返りカード)

(4) 本時の指導

ア 目標

幕府が百姓からの年貢によって経済的に支えられていたから、身分制度が必要であったことを自分の言葉で説明することができる。

イ 準備・資料 ワークシート、振り返りカード

ウ 展開

学習活動・内容	指導上の留意点及び評価
<p>1 単元を貫く学習問題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">江戸幕府が260年も安定して続いたのはなぜか。</div> <p>2 照山修理の行動について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・百姓である修理は願いを出したために処刑される。 ・水戸藩は検地をゆるめる。 <p>3 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">徳川家光にとって、なぜ身分制度は必要だったのだろうか。</div> <p>4 調べたことを基に話し合う。</p> <p>(1) 調べた事象から考えたことを付せん紙に書き出す。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>調べた事象</p> <p>百姓の人口 御触書</p> <p>百姓の負担 五人組</p> </div> <p>(2) グループで話し合い、付せん紙の内容を類型化しながら、調べた事象について考えたことを比較し関連付ける。</p> <p>(3) 調べた事象について、話し合いから導き出したことを発表する。</p> <p>5 幕府が身分制度をつくり上げた理由について考えたことを自分の言葉で書き出す。</p> <p>6 本時の学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自己評価を記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・単元を貫く学習問題を毎時間掲示することで、児童が常に江戸幕府が260年も続いた理由を考えながら学習を進められるようにする。 ・百姓の視点に立って、水戸藩の対応について自由に考えを発表させ、板書していく。 ・学習課題解決の鍵になる考えは板書して、特に強調しておくようにする。 ・話し合いでは教師がコーディネーター役になり、照山修理の行動の評価にならないように配慮する。 ・前時に習得した知識を振り返り、特に百姓の生活に着目できるようにする。 ・当時の百姓の視点に立って考えるのではなく、家光の視点から、身分制度の意義について考えるようにする。 ・御触書や五人組などが家光（幕府、藩＝支配する側）にとってどんな意義があったのかを前時に調べたことを根拠として考えさせる。考えたことは付せん紙に書き込み、ワークシートにはるようにする。 ・ワークシートは家光のイラストの吹き出しに付せん紙をはる形式とし、児童が考えを書きやすいようにする。 ・付せん紙に書かれた内容の類型化を通して、自分の考えと友だちの考えを比較し、関連付け、幕府にとっての身分制度の意義について考えるようにする。 ・グループごとに、掲示用プレートへ考えたことを書き出し、黒板へ掲示することでそれぞれの考えを比較できるようにする。 ・調べた事象ごとに、班で担当を決めて発表させるようにする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">〔思〕年貢によって幕府が経済的に支えられていたことを自分の言葉で説明している。（振り返りカード）</div> <ul style="list-style-type: none"> ・うまく言葉で表現できない児童には、文末表現が「だから、身分制度は家光にとって必要だった。」となるように助言する。

幕府にとって、なぜ身分制度は必要だったのだろうか？

人口の割合

農民の負担

農民のきまり

五人組の制度



徳川家光

幕府にとって、なぜ身分制度は必要だったのだろうか？

人口の割合

農民の負担

農民のきまり

五人組の制度

○ 参勤交代や大名の配置から、家光にはどのようなねらいがあったのか考えたことを、自分の言葉でまとめてみよう。

○ 幕府にとって、なぜ身分制度が必要だったのか考えたことを自分の言葉でまとめてみよう。

○ 幕府にとって鎖国の目的はどこにあったのか、考えたことを自分の言葉でまとめてみよう。

☆ 江戸幕府による支配が約260年続いた理由を、これまでの学習を生かして考え、自分の言葉でまとめてみよう。

時間	学 習 活 動	自 己 評 価 の 規 準	自己評価
1	大名行列は、なぜおこなわれたのだろう？	☆ 大名行列の絵や地図を観察して、江戸幕府がなぜ大名行列を行わせたのか、考えることができた。	
2	家光は、どのようにして大名を従えていったのだろう。	☆ 参勤交代や大名の配置などの資料から、家光のねらいについて考え、自分の言葉で表すことができた。	
3	幕府にとって、なぜ身分制度が必要だったのだろう。	☆ 照山修理の行動と結び付けて、百姓の生活の様子から、幕府にとって身分制度が必要だった理由を考え、自分の言葉で表すことができた。	
4	幕府は、なぜキリスト教を禁止にして、鎖国を行ったのだろう。	☆ キリスト教の禁止や貿易の制限などの理由から、鎖国の目的について考え、自分の言葉で表すことができた。	
5	江戸幕府による支配が約260年続く理由を考えよう。	☆ これまでの学習を生かして、江戸幕府による支配が約260年続く理由を考え、自分の言葉で表すことができた。	

◎できた ○どちらかといえばできた △どちらかといえばできなかった ×できなかった